

卒業生の各種証明書の申請と発行について

外語短期大学附属高等学校、六ツ川高等学校の卒業生等に交付する各種証明書については、横浜国際高等学校事務室で受け付けています。交付申請は、本校事務室窓口で直接申請してください。遠隔地であるなど特別な場合は、郵送による申請も受け付けます。

※電話、E-MAIL、FAXでの申請は受け付けておりません。

＜ 各種証明書の種類・手数料及び発行までの所要日数 ＞

証明書の種類		手数料 (一通)	発行までの所要日数		備考(※4)
			窓口申請	郵送申請(※1)	
和文	卒業証明書	400 円	即日	即日	無期限
	修了証明書		1 週間程度	1 週間程度	無期限
	成績証明書				卒業後 5 年以内
	単位修得証明書				卒業後 20 年以内
	推薦書				卒業後 5 年以内
	その他				(※5)
	調査書	500 円			卒業後 5 年以内 (但し、学籍に関する記録のみ記載は 20 年)
英文 (※2)	卒業証明書	400 円	(※3)		無期限
	成績証明書	400 円			卒業後 5 年以内
	単位修得証明書	400 円			卒業後 20 年以内

※1 郵送による申請の場合は、郵送に要する日数が別途必要になります。

※2 英文証明書の場合は氏名欄にローマ字を書き添えてください。

※3 英文証明書の場合は、作成に多少時間がかかりますので、本校事務室までお問い合わせください。

※4 学校教育法施行規則により、保存期間が異なりますので、ご理解をお願いします。

※5 証明の内容によって取扱いが異なるため、卒業後の経過年数によっては発行ができない場合がありますので、本校事務室までお問い合わせください。

問い合わせ先及び申請先

〒232-0066 横浜市南区六ツ川 1-7-31 TEL 045-721-1434

神奈川県立横浜国際高等学校 事務室 証明書発行担当

1. 窓口申請の場合

【必要書類】

- 証明書等交付願（用紙は事務室にあります。）
- 受験大学登録用紙（用紙は事務室にあります。）
※大学受験用調査書の発行申請の場合には、進路指導の参考とするため協力をお願いしています。
- 本人確認書類（健康保険証・運転免許証等の公的機関の証明書。）
※卒業後、氏名が変更されている場合は、その経緯がわかる書類（戸籍抄本等）が必要となります。
- 証明書発行手数料（上記参照）※おつりのないようお願いします。

受付時間 平日午前8時30分～午後5時
(土・日・祝日・年末年始休業日は受け付けておりません。)

2. 郵送申請(遠隔地のみ)の場合

【必要書類】

- 証明書等交付願
(1)横浜国際高等学校ホームページからダウンロード
証明書等交付願(PDFファイル)
(2)上記の方法で入手できない場合は、交付願記入事項①～⑦を記入したものを同封してください。
 - ① 卒業学校名・卒業年月日・課程・学科名
 - ② 卒業時担任・クラス
 - ③ 卒業時氏名
 - ④ 生年月日・性別
 - ⑤ 現住所・電話番号
 - ⑥ 必要理由
 - ⑦ 証明書の種類・枚数
- 受験大学登録用紙（調査書の発行申請の場合のみ）
受験大学登録用紙(PDFファイル)
- 本人確認書類（健康保険証・運転免許証等の公的機関の証明書のコピー：証明書等と共にお返しします。）
※卒業後、氏名が変更されている場合は、その経緯がわかる書類（戸籍抄本等）が必要となります。
- 証明書発行手数料（上記参照）
※おつりのないようお願いします。
- 返信用封筒（所定の大きさのものに下記料金表により返信用切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を記入してください。速達の場合は下表料金+速達料金290円）
※上記書類を手数料とともに、現金書留で送付してください。

<卒業証明書のみの場合（英文の「卒業証明書」を含む）>

通数	重量		基本料金
1通～8通	長形封筒	25gまで	84円
9通～20通		50gまで	94円

<卒業証明書以外の証明書の場合（英文の「成績証明書等」を含む）>

通数	重量		基本料金
1通～2通	角型2号 又は3号	50gまで	120円
3通～5通		100gまで	140円
6通～7通		150gまで	210円
8通～17通		250gまで	250円
18通以上		500gまで	390円

送付先

〒232-0066

横浜市南区六ツ川1-731

神奈川県立横浜国際高等学校

事務室 証明書発行担当 宛

3. 注意事項

- 証明書の種類、必要枚数をよく確認して、申込みしてください。一旦納付された手数料は返金できません。
- 黒又は青色のボールペンで記入してください。
- 調査書等の有効期限は発行から3ヶ月以内とされる場合が多いので注意してください。
- 英文による証明書の発行、長期休業中、大学入試の時期については、余裕を持って申請するようにしてください。